

生徒会主催の新入生歓迎会がありました。

4月7日(金)5・6限目の時間を利用して、生徒会主催の新入生歓迎会がありました。生徒会本部役員さんが作ってくれたパワーポイントを利用し生徒会本部役員紹介、生徒会活動、年間テーマ発表、学校行事の紹介と続き、各部活動紹介が行われました。どの部活動も時間が限られた中での紹介でしたが、それぞれが趣向を凝らし、勉強と部活動を両立させ、充実した西陵中学校での生活を送ることができるようにするため、1年生に積極的な部活動の入部を生徒会が中心となって呼びかけました。



地震災害時のキーワード“自助”“共助”“公助”

4月10日5時間目を利用し、地震災害を想定した避難訓練を実施しました。本校では、避難開始から集合までを4分以内、点呼終了を5分以内と目標を定め、訓練を実施していますが、すべての学年がグラウンドに集合、点呼完了まで3分25秒程度で終わることができました。担当の先生からの講評にもあったように、地震が来るまでの10秒のカウントダウン中にカーテンを閉めガラスが割れた時の飛散を防止するなど自分で考え判断し、行動していく力“自助”の部分をもっと磨いてほしいと思います。また、中学生は避難時に中核的な役割を居住地域で担っています。それが共助の部分です。地震が起きたときには、皆さんは、率先避難者となります。率先避難者とは、正しい知識を持ち、ほかの避難者をリードして安全に避難させられる人のことです。



例として、東日本大震災では、岩手県の釜石の小中学生が率先避難者となり、小さな子どもたちやご老人も避難させることができました。みなさんが率先避難者となれば、地域の人を助けることが十分

できます。それには日ごろから、防災についての知識を深めておく必要があります。

家庭訪問がはじまりました。

4月25日(火)より家庭訪問が始まりました。家庭訪問に日時に合わせ、お仕事を休んでいただいたり、都合をつけていただいたりと大変ご迷惑をおかけしております。今回の家庭訪問では、自宅の場所の確認や子様のご家庭での様子や身体や生活面で気にかかっておられること、伸ばして欲しいところなどを伺い、生徒理解に役立てることを目的としています。また、家庭教育の方針や学校での教育活動について交流できればと考えております。短時間での訪問ですので、家庭訪問の目的が十分に果たせないかもしれませんが、何とぞご了承のほどよろしくお願いいたします。

